

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	福祉対策措置	北留萌消防組合幌延支署運営事業	幌延町	52,515,011	39,528,584	

II. 事業評価個表

平成29年度事業

番号	措置名	交付金事業の名称			
1	福祉対策措置	北留萌消防組合幌延支署運営事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		幌延町			
交付金事業実施場所		幌延町宮園町及び字間寒別			
交付金事業の概要		北留萌消防組合幌延支署の消防職員12名の人件費(平成29年4月1日～平成30年3月31日) 地域に必要な消防及び救急体制を確保することにより、地域住民の生命、財産及び安全・安心を維持するため電源立地地域対策交付金を活用します。			
総事業費	52,515,011 円	交付金充当額	39,528,584 円		
		うち文部科学省分	円		
		うち経済産業省分	39,528,584 円		
交付金事業の成果目標		幌延町は、第5次幌延町総合計画により、「消防・救急体制の充実」を目指しているところです。火災予防運動や広報活動等の防火意識の向上には持続的な体制の構築が必要となっています。また、高齢化の進展や疾病構造の変化により救急需要が複雑化しており、救急体制の充実・強化が求められています。 そのため、本交付金を人件費に活用することで、地域に必要な消防及び救急体制を確保・維持し、地域住民の福祉の向上を図ります。			
交付金事業の成果指標		成果目標を達成するためには人員の確保が必要となることから、北留萌消防組合幌延支署の消防職員12名の人件費に交付金を充当し、平成28年度に引き続き平成29年度においても消防及び救急体制の確保を図ります。			
交付金事業の成果及び評価		本交付金の活用により、平成29年4月1日～平成30年3月31日の12ヶ月において、北留萌消防組合幌延支署の消防職員12名を確保しました。 これにより、消防及び救急体制の確保・維持を図られたことから、迅速かつ適切な活動を行うことができました。【火災出動件数2件(負傷者数0)、救急出動件数107件(救急件数103件、不搬送4件、搬送人数103名)】 本事業は、地域に必要な消防及び救急体制を確保・維持するために平成30年度以降も引き続き本交付金により事業を実施し、地域住民の福祉の向上を図っていく予定です。			
		契約の目的	契約の方法等	契約の相手方	契約金額
		人件費	雇用	消防職員12名	52,515,011 円
		計			52,515,011 円
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		H33

(備考) (1) 事業ごとに作成すること。

(2) 番号の欄は、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。

(3) 交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条(目的)を踏まえて具体的に記載すること。

(4) 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。

(5) 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。

(6) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

(7) 成果及び評価に係る第三者機関等を活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、その名称及び構成員等を記載すること。